



可能性を広げるために行動する2学期を

校長 只木 雅実

[8月26日始業式の講話より]

今日から2学期がスタートしました。生徒の皆さんの元気な姿を見ることができてとても嬉しく感じています。

夏休み中に、2年生がキャリア・スタート・ウィークを行いました。また、真夏の中でも、吹奏楽部、特設駅伝部、クラブ以外の日にバレーボールの活動など、努力を続けた生徒が大勢いました。そして、村上市中学生広島平和記念式典派遣事業、郡市いじめ防止子どもサミット、中学生のための医師体験見学会、村上・岩船地区わたしの主張大会など、貴重な経験をした生徒もいました。



この夏、パリ・オリンピックが開催され、連日、アスリートの活躍が報道されました。陸上競技女子やり投げで、金メダルを獲得した北口 榛花さんについて、知っている人も多くいると思います。



北口さんは、2018年にコーチ不在に悩み、「やり投げのことを知らなすぎるから勉強しに行こう」と決心して、フィンランドのやり投げ講習会に参加しました。理由は、男女の世界記録保持者を輩出したやり投げ大国チェコのコーチが来るからでした。そこで、セケラック・コーチに会い、「世界記録を投げたいんです。」という夢を語り、「私のコーチをしてもらえますか。」と話しかけたそうです。自分が本気であることを伝えるため、スーパーや宿泊先、練習場所への行き方まで細かく聞き、コーチに思いの強さを伝えたそうです。その後、ドマジュリツェを拠点に合宿します。発音が難しいチェコ語も、進んで学んで完璧に覚え、今では、地域の人にドマジュリツェの代表であると言われるくらい親しまれています。

北口さんは、オリンピック後のふり返りで、次のように言っています。「チェコに合宿に行こうって、自分でやった時点で殻を破っていた。それに成績がついてきた。」「積極的な行動を、今できるかは、分からない。その時の自分はよく頑張ったと思う。」20歳の時の自分自身の積極的な行動にこそ、金メダル以上の価値があったのだと認識しています。

生徒の皆さんにも、「可能性を広げるために行動する2学期を送ってほしい。」と思います。「行動しなかった後悔だけは、取り返しがつかない。」という気持ちで次の2つを進めてください。

- 1 長所に気付き、積極的な行動をしてみよう。
 - ・「こうした方がよさそう」と思ったらすぐ実行する。毎日1つ決めたことを即実行しよう。
 - ・自分の失敗には、寛容に「まあ、いいか」という気持ちで切り替えよう。失敗は挑戦したから価値があったと割り切ろう。
 - ・目標を明確にもって、自分のやる気（モチベーション）を高めよう。
- 2 対話と交流により、みんなが信頼関係や安心感がもてる環境をつくろう。
 - ・他の人のよさや積極的な行動に気付いたら、相手に伝えよう。
 - ・他の人の挑戦を支えよう。他の人の挑戦を見て、知って、励まし、協働しよう。

1・2により、自分も周りの人も、可能性を広げる2学期をつくることができます。素敵な2学期80日間を、今日から岩船中学校のみんなで築いていきましょう。

8月26日 2学期始業式 代表生徒の「2学期の抱負」

1年生代表

僕が、2学期に頑張りたいことは、勉強・生活面と体育祭です。

勉強では苦手な数学を頑張りたいです。1学期の定期テストに向けた勉強では、数学のワークをほとんど終わらせることができました。本当は、2回目もやりたかったです。2学期は、体育祭が終わるとすぐに定期テストがあるので、2回目のワークをできるようにしたいです。

生活面では、時間を守ります。例えば、夜寝る時間です。1学期は10時に寝ていましたが、夏休みになると11時に寝ることが多くなりました。2学期も10時に寝られるように時間を守ります。

最後に、体育祭です。体育祭では、応援を頑張ります。小学校の時は、声を出すことが苦手でした。だから体育祭では、9月の練習の時から、少しずつ声を出していきたいです。校歌も大きな声で歌いたいです。また、小学校ではダンスがなかったので、振り付けを正確に覚えたいと思います。

2年生代表

私が2学期をスタートするにあたり、まず意識したいことは生活リズムをもとに戻すことです。夏休み中はなるべく早寝早起きをしたのですが、早く起きたあとは午後か、起きて1・2時間するとすぐに眠くなって寝てしまったので、生活リズムをもとに戻して、集中して勉強に取り組みたいです。そして、2学期は行事やテストなどが多い学期です。去年はこの時期のテストが一番成績が悪かったです。なので、行事も頑張しつつ、勉強も力を抜かず頑張りたいです。特に、理科と社会を中心に頑張りたいです。私は長期記憶が苦手で、さらに夏休みを挟んだので、たくさん復習をしなくてはいけないと思っています。テスト2週間前だけでなく、普段の自学も使いながらその2教科に力を入れて頑張りたいです。

行事では、体育祭を頑張りたいです。今年の私の役割はマスコットです。初めての仕事でしたが夏休み中も先輩や後輩と協力してたくさん準備しました。これからダンスの練習や委員会でも準備が始まり、ますます忙しくなりますが、軍の人達と協力して楽しく、いい体育祭にしたいです。

また、12月には生徒会役員選挙あり、3年生から引き継ぐ準備をする学期でもあります。2年生はそういう意識ももって、人任せにせず、様々な場面で主体的に行動していきましょう。2学期はハードな行事が多いですが、みんなで協力して、みんなで成長できる2学期にしたいです。

3年生代表

約1ヶ月の夏休みが終わり、2学期になりました。2学期は体育祭準備や合唱練習、テスト勉強で忙しくなる学期です。この2学期に私が特に頑張りたいことは2つあります。

1つ目は、体育祭準備です。私はマスコット長になり、何を描くか決めるところから苦戦していました。軍のテーマに合うのは何か、どういう構図にするかなど、たくさん話し合いを行いました。マスコットを決めるのは初めてだったので先生からアドバイスをもらいながら決められました。マスコット長として後輩たちをまとめ、サポートをしっかりとするために今までの経験を活かしていきたいです。

2つ目は、メディア時間を減らすことです。3年生はテスト勉強だけでなく、受検勉強もやらなければならない時期です。私は、今までのテスト期間での勉強が計画通りにできていなかったり、趣味を優先してしまったりすることが多くありました。

ですが、受検のために気持ちを切り替え、勉強は計画通りにできるようにフォーサイトを活用しながら、同時にメディアをコントロールできるように、スマホは部屋に持っていかないなど工夫をしたいです。他にも、自学はその日の授業で理解できていなかったところを復習したり、ワークや新研究の内容を参考にしたりしながら、毎日取り組むことを意識したいです。

中学校生活最後の体育祭や合唱祭を成功させることと学習を両立させるために、3年生のみんなや後輩たち、先生方と協力し、最高の思い出を作りたいです。

8月21日 村上・岩船地区わたしの主張大会

村上市教育情報センターで開催されたわたしの主張大会では、岩船中学校を代表して、3年生徒が発表しました。「注文に時間がかかるカフェ」の存在を知り、人々の挑戦を応援できる人のつながりや、社会の大切さに気付いたことなどをまとめて、発表しました。見事に、優秀賞を受賞しました。



チャレンジを見守り、支える社会を

優秀賞 岩船中学校代表 3年生徒

私は以前、発表したり人の視線を受けたりすることが大嫌いでした。言葉が詰まって声や足は震えるし、頭も真っ白になってしまうからです。それは発表だけでなく、朗読や黒板に意見を書くときなどさまざまな場面で起こりました。私の一番の悩みであり、コンプレックス、短所と思っていました。「そんなことで？」と思う人もいるかもしれません。でも、そんな人にこそ知ってほしいことがあります。

小学校四年生の時のことです。バレーボールをしていた時、みんなが簡単にできることを失敗してしまい、笑われ、冷やかされたことがありました。その時から人の前に立つたびに強い緊張に襲われ、上手く喋ることができなくなりました。「失敗することくらい平気だったのに、たった一度冷やかされただけなのに、なんでこうなっちゃったんだろう」と戸惑うことばかりで辛かったです。それから私は「失敗したくない、笑われたくない」という思いが強くなり、人の前に立つことから逃げる方法を探すようになりました。本当は話したり、人を笑わせたりすることが大好きだったので、自分の気持ちを伝えることができない悔しさに悩みました。

そんな時、ニュース番組の特集で「注文に時間がかかるカフェ」のことを知りました。そのカフェでは言葉がすらすら出てこない、吃音がある人たちが働いています。話すことが苦手なのになぜわざわざ接客業なんて人前に入る仕事をしているんだろう、苦しくなるだけなのにと思いましたが、少し気になってインターネットで吃音のこと、このカフェのことを調べてみました。そこで働く人たちはみんな、接客業への夢を持っていると同時に、吃音をもつ人のことを多くの人に知ってもらうためにこの仕事をやっているのだそうです。この人たちは自分の苦手なことに目を背けず、夢に向かって頑張ることができるとても強い人たちなのだと思いました。私の心に強く響き、コンプレックスから逃げている自分をなんとかかしたいという思いが大きかったことに気づきました。自分もこの人たちみたいに強くなりたいと思いました。

もう一つこのカフェで気づいたことがあります。店のお客さんも、言葉が詰まっている店員さんを優しく待ってあげ、一言一言にゆっくりうなずいている姿がありました。一生懸命な人を理解し、思いやりをもって対応してくれる人もいるのだと心が温かくなりました。そんな人がいてくれるからこそ、自分の苦手を克服しようとする気持ちも生まれるのだと思います。

その時から私も自分を変えたいと思うようになり、どうしたら上手く話せるかを考

え、くり返し練習し、発表の時に起こり得ることをイメージし、発表後は、振り返りをノートに書いて反省するようになりました。失敗することは怖いけれど、克服したいという気持ちの方が勝るようになりました。その後、人前で話す度に、「よかったよ。たくさん練習したことが伝わってきたよ。」と多くの人にほめてもらい、自信がつかえました。そして、「失敗してもいいんだ」、「成功だけではなく努力を認めてくれる人がいるんだ」ということに確信をもち、さらにさまざまな役割に立候補し、学級委員や委員長など大きな仕事を任せられるようになりました。あんなに隠していた自分の苦手克服に挑戦することが楽しくなりました。

今でも人前に出ると足が震えることもあるし、失敗することだってたくさんあります。けれど、認めてくれる人たちや仲間がいることで、自分に自信が持てるようになり、発表をしたり責任のある仕事をしたりすることが好きになりました。そうできたのもあの「注文に時間のかかるカフェ」と同じように、自分を待ってくれ、支えてくれる人たちがいたからです。私は社会全体が一人一人のチャレンジを見守り、安心して苦手を克服できるような環境となることが必要だと思います。みなさんの身近にも、今、苦勞しながらも自分の苦手とたたかっている人がいるのではないのでしょうか。私も人を変えるきっかけになれるように、一人一人の痛みに気づくこと共感することを大切にし、自らもチャレンジし続けていきます。

介助員 笠原 由利子(山辺里小学校[講師]へ) 離任のごあいさつ

1学期間という短い期間でしたが、介助員としてお世話になりました。明るく元気で、何でもチャレンジする岩中生。毎日笑顔で過ごすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。保護者・地域の皆様にもお世話になりました。ありがとうございました。



介助員 東海林 由香(新採用) 着任のごあいさつ

この度、介助員として務めさせていただくことになりました東海林 由香と申します。初めての職種で力不足の点多々あるかと思いますが、皆様と共に学び、成長できるよう尽力したいと考えております。生徒の皆様それぞれの可能性を最大限引き出せるよう全力でサポートして参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



9月の主な予定

- 9/3(火) 2年防災教育(4限神林中)
- 5(木) 預り金引落日・体育祭予行練習
- 6(金) 体育祭前日準備
- 7(土) 体育祭[8(日)体育祭予備日]
- 9(月) 体育祭振替休業日
- 10(火) スクールカウンセラー勤務日(PM)
- 12(木) 2年防災教育(5・6限神林中)
- 17(火) スクールカウンセラー勤務日(AM)



- 17(火)～24(火) テスト前部活動停止期間
- 17(火)・20(金) 放課後学習会
- 21(土)～30(月) 秋の交通安全運動
- 24(火)～25(水) 第2回定期テスト
- 24(火) PTA講演会(講師:高野麻衣さん4限)
- 24(火)～30(月) 衣替え移行期間
- 27(金) 第2回英語検定
- 30(月) 2年応急手当講演会5・6限

【お知らせ】

9月7日(土)は、体育祭で登校日となります。開会式は8:40です。生徒は弁当持参で、午後は、体育祭の振り返り等を行います。振替休業日は、9日(月)となります。実施の可否は、当日6:10までにtetoruとホームページでお伝えします。なお、熱中症予防の観点から、猛暑の場合も、荒天時同様延期となる場合があります。半日日程となっておりますが、保護者・地域の皆様は、熱中症対策(日傘、帽子、飲み物等)をお願いいたします。